

編修趣意書

(教育基本法との対照表)

※受理番号	学校	教科	種目	学年
104-112	小学校	図画工作	図画工作	第1・2学年
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		
9 開隆堂	図工 105 図工 106	ずがこうさく 1・2上 わくわくするね ずがこうさく 1・2下 みつけたよ		

1. 編修の基本方針

令和6年度用図画工作教科書は、教育基本法、学校教育法に示された義務教育の目標と新学習指導要領における図画工作科の目標と内容、カリキュラム（指導計画）等を捉え、編修の基本方針を次のように設定しました。

方針1 「やってみたい」気持ちを大切に児童の自主性を育む

方針2 協働と共生、持続可能な地球に貢献する

方針3 ICTの活用で学習を支える

方針1 「やってみたい」気持ちを大切に児童の自主性を育む

造形感覚や感性を働かせ、自主性や積極性を促す、児童にとってたのしく、興味や関心の高まる魅力ある題材内容を充実させました。表現と鑑賞の学習を通して、個性や創造性、自己肯定感を培います。



図画工作を学習する児童へのメッセージとして、造形表現のたのしさやおもしろさを表したその書名を具体的にとらえ、造形表現の意味や可能性を考える児童へのメッセージのページを設けました。

心を開いてたのしく友だちとかかわり、協力し合いながら表現する活動は、児童の自己肯定感を培う大切な題材です。たのしく、興味や関心の高まる魅力ある題材内容の開発を行い、いきいきとした活動の様子を伝えるように心がけました。

方針2

協働と共生、持続可能な社会への意識を高める

図画工作の学習が教室、図工室に閉じられたものではなく、共に学び、社会へ広がる様子を掲載することで、児童自らが図画工作の学習の意味に気づき、意欲をもって取り組むことができるものと考えました。地域の文化を知ることは我が国と郷土を愛し、国際社会の平和や発展に寄与する態度につながります。



身近な社会へ
図画工作で
つながる

1・2年下 52-53ページ 「まごころメダルを プレゼント」

相手を思い浮かべながら、力を合わせて活動する題材ページを設け、社会に開かれた教育課程を示しました。



1・2年上 54-55ページ 「ようこそ あたらしい 1ねんせい」

造形を通して
地域とかわる
「みんなのギャラリー」

地域の特性を生かした造形活動を取り上げ、そのよさをじゅうぶんに味わえるようにしました。

1・2年上 56-57ページ
みんなのギャラリー
「みんなでいっしょに」



1・2年下 56-57ページ みんなのギャラリー
「教室をとび出して」



いろいろな おまつり

いきものの かっこうをしたり、かざりをつけて
へんしんしたりする おまつりがあります。



1 さぎの まい
[京都府]



2 かめんぶとうかい
[イタリア]

1・2年上 48-49ページ 「つくって へんしん」



がいこくのともだちの え



3 いわで あそぶ
[インドネシア/6さいい/しんぶんし/31×43cm]

1・2年上 50-51ページ
「できたらいいな こんなこと」

SDGsにかかわる
作品や活動を
紹介するコラム

題材と関連して、持続可能な社会に向けた取り組みや多様性にかかわる作品を取り上げました。

2. 対照表

図書の内容	学年	ページ	特に意を用いた点や特色
わくわくするね	1・2上	2-3	教科書の巻頭には、職業及び生活との関連を重視して多様な人々が造形にかかわっている姿を取り上げ、本人からのメッセージとあわせて掲載することで、これから始まる図画工作の学習に児童が夢をもち、個人の価値を尊重してその能力を伸ばし、創造性を培うことの大切さを伝えています。(第2号)
みつけたよ	1・2下	2-3	
題材ページ全般	1・2上	全般	造形性を追求して試行錯誤し、美しい造形に触れる表現と鑑賞の学習全体を通して、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うことができると考えています。また、知識及び技能の習得を主たる目標に掲げた題材の学習においては、巻末の「学びの資料」と連携して、幅広い生きた知識と教養を身につけることにつながるように編修しました。(第1号)
			自分とは何か、自分らしさとは何かということを造形的に表そうと追求することは自己肯定感を高め、個人の価値尊重につながると考えて題材化しました。また、造形活動によって自分たちの生活を豊かにすることのすばらしさを伝えたいと考え、生活の中で使うものや遊ぶものを製作する題材を掲載しています。(第2号)
	1・2下	全般	友だちと協力して表現する活動では、互いの考えを主張したり調整したりすることが大切であることから形、色、言葉などを通して互いのよさを感じ合える題材づくりに努力しました。互いの心を通わせる活動を通して相手への思いやりの心をつくらせ、社会の形成に主体的に参画していくことにつながると考えています。(第3号)
			自然が豊かな場所で造形活動を行ったり、自然の事物をモチーフとした表現活動を行ったりすることで身近な自然のよさを感じ取ることから、環境の保全に寄与する態度の育成につながると考えました。(第4号)
			造形活動や造形作品を通して我が国の文化や郷土のよさ、外国の文化などを伝えるよう努力しました。また、伝統と文化を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことにつながると考えて、諸外国の児童の作品を適宜、取り上げて紹介するとともに、日本や世界の美術作品を掲載しています。(第5号)
小さな美術館	1・2上	22-23	造形的な見方、考え方の資料として、児童にとって身近な自然や造形物、美術作品などを掲載しました。関連題材と合わせて活用することで、豊かな情操を養い、国際社会の平和と発展に寄与する態度の育成に、より効果が上がるものと考えました。(第1号/第5号)
	1・2下	42-43	
みんなのギャラリー	1・2上	56-57	地域の特性を生かした造形活動や造形作品を通して、我が国の文化や郷土のよさを伝えるよう努力しました。また、さまざまな地域の自然や材料を知ることで、環境の保全に寄与する態度の育成につながるものと考え、多様な事例を掲載しています。(第4号/第5号)
	1・2下	56-57	
学びの資料	1・2上	58-65	材料・用具の安全な使い方やタブレット端末の活用法、発想の方法などを掲載しました。各学年の65ページには、「これまでのふりかえりをしよう」として、教科書全体のまとめ、ふりかえりのページを新たに設け、幅広い知識と教養を身につけられるようになっています。(第1号)
	1・2下	58-65	

3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

<p>インクルーシブ教育への配慮</p>	<p>各分野の専門家の校閲を得て、すべての多様な児童が等しく学べるように表記や表示のくふうをしました。学習の入り口でつまづかないように配慮し、特別支援の観点としても効果的な表記になっています。</p> <p>書体はすべて読み取りやすいユニバーサルデザインフォントを採用し、単語や文節の途中で改行せずに一目読みやすいようにレイアウトするとともに、当該学年以降で習う漢字には初出時だけではなくすべてにふりがなをつける「総ルビ」としました。また、色覚に多様性のあるすべての児童に対して、教科書の内容がきちんと伝わるように、カラーユニバーサルデザインの観点から識別しやすい配色や形状、イラストの配色や写真の配置などをくふうし、支障なく学習できるようにしました。</p> <p>作品の図版には、外国籍児童だけではなくすべての児童にとっても、指し示す図版を共有することができるように作品名などのデータとあわせて図番号を付しました。</p>
<p>環境・共生への配慮</p>	<p>児童がさまざまな活動体験や材料体験を深めると同時に、自然を大切に、環境の保全に寄与するような内容の設定を心がけました。造形遊びで使った材料を次の時間に工場で使用するようにする、従来のプラスチックストローを紙ストローに変更するなどのくふうを行いました。アール・ブリュットの作品を取り上げたり、題材と関連してSDGsについても学習できるようにコラムを設けたりしました。</p> <p>また、自他を認め、協力して共に活動することの大切さを重視する内容の設定にも配慮しました。</p>
<p>伝統文化や地域性への配慮</p>	<p>児童が自分たちの暮らす地域に目を向け、そのよさや特徴に気づききっかけとなるように、日本の各地に伝わる工芸品や、地域の特徴（材料や伝統、人的資源）を生かして行われている造形活動などを多く掲載し、身近な地域の中から児童や学校の実態に応じて活動できるように配慮しました。</p>
<p>安全・防災教育への配慮</p>	<p>安全や防災につながる後片づけについて、配慮すべき点をマークとともに、写真やイラストを用いて具体的に例示しました。材料や用具を安全に使用することはもとより、後片づけも防災、事故防止に向けて大切な学習活動であることを示しました。また、各学年の巻末8ページに「学びの資料」を設定し、用具の基本的な扱い方等をイラストや写真で示すとともに、必要な個所には「あんぜん」「安全」マークをつけて、安全な使い方ができるように配慮しました。</p>
<p>幼稚園、保育園からの接続や中学校との接続、キャリア教育への配慮</p>	<p>6学年を通しての冒頭のページには幼稚園教諭からのメッセージを掲載し、幼児期の造形的な活動を想起させるとともに、これから始まる図画工作の学習に期待感をもたせませす（1・2上）。心を開き、体全体でたのしむことができる題材を低学年から高学年にかけて傾斜配当し、図画工作の活動に慣れていけるように構成しました。</p> <p>中学校美術に向けては、水墨画の実践や屏風絵の鑑賞などの内容を設定するとともに、小学校の6年間をふりかえり、中学校美術科並びに技術・家庭科（技術分野）への接続やキャリア教育をも視野に入れた「未来へつながる図画工作」のページ（5・6年下）を設けました。また、各学年の表紙をめくったページには、造形的な力を生かして社会で活躍する人々を取り上げ、児童の勤労観や職業観の育成につながるようにしました。</p>
<p>環境やアレルギーに配慮した造本</p>	<p>印刷インキは、人体への影響が少ない植物性インキを使用していますので、化学物質に敏感な児童でも安心して使用することができます。写真や図版の鮮明度を保ちつつ、資源保護のために表紙、本文ともすべて環境に配慮した用紙を使用しています。</p>

編修趣意書

(学習指導要領との対照表)

※受理番号	学校	教科	種目	学年
104-112	小学校	図画工作	図画工作	第1・2学年
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		
9 開隆堂	図工 105 図工 106	ずがこうさく 1・2上 わくわくするね ずがこうさく 1・2下 みつけたよ		

1. 編修上、特に意を用いた点や特色

図画工作科の「目標」達成するために必要な三つの資質や能力を基盤に、編集の基本方針の意を受け、たのしく見たり考えたり、わかりやすく表現しやすい教科書を目指しました。具体的には以下の視点で教科書の編修を行いました。

ポイント 1	たのしく学び、 しっかり身につける	ポイント 2	わかりやすい、 教えやすい	ポイント 3	見通しをもって、 関連付けて学ぶ
------------------	----------------------	------------------	------------------	------------------	---------------------

1
 ポイント
**たのしく学び、
しっかり身につける**

造形感覚や感性、あるいは自主性や積極性など、「教える」ことができない「育てる」ことの「課題・目標」を達成するためには、まず、児童が「たのしそう」「おもしろそう」「やってみたい」「ためしてみたい」と思えるような造形表現としての活動内容であることが大切です。たのしく学習したことが学力としてしっかりと身につくように編修しました。

1 三つの資質・能力を象徴的に表したキャラクター

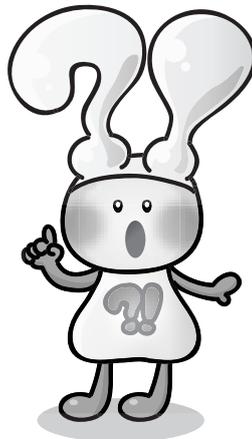
児童に育成したい資質や能力を、学習指導要領における授業（学習）の中心的な三つの目標（めあて）を児童にわかりやすく整理して示すとともに、それらを象徴的なたのしいキャラクターマークとして表示しました。



くふうさん



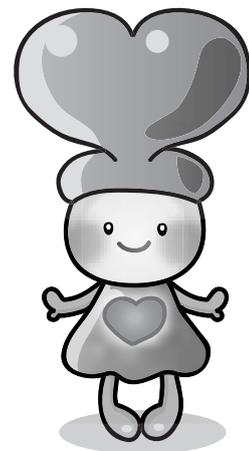
知識及び技能に関するキャラクター
(形や色、方法や材料を知って、くふうする力)



ひらめきさん



思考力、判断力、表現力等に関するキャラクター
(ためしたり、見つけたりして、考えたり、思いついたりする力)



こころさん



学びに向かう力、人間性等の涵養に関するキャラクター
(心を開いてたのしく活動し、友だちとかかわり、協力し合う力)

2 わかりやすい「学習のめあて」

育てたい三つの資質・能力に沿った「学習のめあて」を各題材に明示するとともに、特に当該題材で重点的に育成を図りたい資質・能力にはは強調して示しました。

がくしゅうのめあて

かみの おりかたや
きりかたをくふうする。

きった かたちや いろいろのくみあわせをかんがえる。

つくったり
かざったりすることをたのしむ。

1・2年上 18-19ページ
「チョッキン パックでかざろう」

がくしゅうのめあて

てをしっかりとつかって、ねんどをいろいろなかたちにかえる。

ねんどでどんなことができるかかんがえる。

ねんどのさわりごちをたのしむ。

1・2年上 12-13ページ
「ねんどと なかよし」

がくしゅうのめあて

ふでづかいやいろいろな色の組み合わせをくふうする。

かきたい えのぐじまをかんがえる。

絵のぐとふででのびのびとかくことをたのしむ。

1・2年下 28-29ページ
「えのぐじま」

3 知識・技能を確実に身につけ、活用を図る「学びの資料」

安全な用具の使い方などの知識や技能にかかわる情報として、巻末の資料ページを充実させました。巻末にあるので調べやすく、各題材の表現活動と関連し、児童の自主的な活動を支援します。

まなびの しりょう

ようぐや ざいりょうを しろう

かぐもの いろいろ あるよ

クリソックスの いろいろなかの あらわした

クリソックスの もちかたをつかいた

いろいろなものにかけるね

まなびの しりょう

1・2年上 58-65ページ「まなびの しりょう」

まなびの しりょう

カッターナイフの もちかたをつかいた

はさみ

だんボールカッターの もちかたをつかいた

まなびの しりょう

1・2年下 58-65ページ「まなびの しりょう」

4 発想・構想のトレーニングとして設定した「ひらめきショートチャレンジ」

短時間で発想の方法を知り、気軽に実験的にたのしみながらかくことで造形的な発想の方法（見方や考え方）を学びます。

まなびの しりょう

ひらめき ショートチャレンジ

すでにきな もようを みつけたよ

あなな あいた かみをつくって えをかこう

かみに もようを かいて、あななを あけた かみを おいてみよう

いろいろな ばしで、すでにきな もようを みつけたよ

まなびの しりょう

まなびの しりょう

ひらめき ショートチャレンジ

えん で あそぼう

いろいろな ね

ねをかこう

まなびの しりょう

ポイント 2

わかりやすい、 教えやすい

題材ページでは、「学習のめあて」を整理し、焦点化して示すことで、授業方法や指導方法が指導者や児童にとって視覚的に紙面から読み取りやすい紙面構成や表示に努めました。作例や情景写真などを手がかりに活動に見通しをもつことは、児童が自ら思考、判断、表現することを促していくことにつながっていきます。

1 1 用具材料の表示

題材名の上には、題材で使う主な用具や材料を明示しました。授業の準備や持ち物の確認に役立ちます。

1 3 安全

安全に活動するにあたって、注意すべきことを囲みで強調して示しました。

1 2 学習のめあて

育てたい三つの資質・能力を示すとともに、題材で特に中心的に育成を図りたいめあてを焦点化することで、授業づくりが明確になります。

1 4 キャラクター

題材で育てたい資質・能力に対応したキャラクターが学習のヒントや見方・考え方を伝えます。

 知識及び技能に関するキャラクター

 思考力、判断力、表現力等に関するキャラクター

 学びに向かう力、人間性等の涵養に関するキャラクター

The screenshot shows a digital learning interface for 'Cutter Knife'. It features a central image of a girl cutting paper. Surrounding this are various callouts and icons:

- 1** **わく、1** **カッターナイフ**
はじめての カッターナイフ。ちょっと きんちようするけれど、チクツ、スーッと、いろいろな 線を 切ってみよう。
- 2** **2** **がくしゅうの めあて**
カッターナイフの つかい方になれる。
切って できた 形から、つくりたいものを 考える。
紙を 切る たのしさを あじわう。
- 3** **3** **あんぜん**
人に わたすときは、はを しまってから、はの ほうを もって わたす。
はの すずむ ほうこうに 手を おかない。
はを 長く 出しすぎない。つかわないときは、かならず はを しまそう。
はを 人に わけたり、ふり回したりしない。
- 4** **4** **カッターナイフの はの すずむ先に ちゅううして、紙を しっかり おさえて 切る。**
どんな 線に 切るかな。
- 5** **5** **タブレットたんまつで 見てみよう**
はじめに / カッターナイフの つかい方 作ひん 作ひんカード / ふりかえりシート
- 6** **6** **通読 さんこう**
カッターナイフの つかい方は 60・61ページ を 見よう。
- 7** **7** **かたづけ**
つかった カッターナイフの はが しまわれていることを かくにんしてから、もとも にもどす。
- 8** **8** **ふりかえり**
紙を どんな 形に 切ることが できたかな。
- 9** **9** **あわせて学ぼう**
【生活】 みんなの 作ひんを かざって、教室を たのしくしてみよう。

1・2年下 44-45ページ「わくわく カッターナイフ」

5 タブレットたんまつで 見てみよう

タブレット端末でQRコードを読み取ることで、授業に役立つデジタルコンテンツを見ることができます。用具の使い方などの動画や発想や構想、ふりかえりなどに役立つワークシートを利用することができます。

6 参考 7 かたづけ 8 ふりかえり 9 あわせて学ぼう

ページの下段には、授業の流れに沿って、必要な知識や手順などをまとめています。「ふりかえり」は、QRコンテンツからの「ふりかえりシート」とあわせてより深く学習の成果を確認することができます。

ポイント 3

見通しをもち、 関連付けて学ぶ

一つの題材だけでなく複数の題材、つまり年間を通して、何をどのように学び、自らにとってどのような意味をもつのかを伝えることが大切になります。題材の年間配列や各題材を系統的に関係付けたカリキュラム・マネジメントを重視した編成を行いました。

1 年間の学習が一覧できる「もくじ」と「これまでのふりかえり」をしよう

各学年のカリキュラム（題材構成）を系統的、構造的に折り込みページに図示し、学年全体の題材の「学習のめあて」と表現内容の構成を視覚的に見渡すことができる「もくじ」を設定しました。これにより、1年間のカリキュラム、教科書の構成がわかり、見通しをもって授業をしていただくことができます。また、各学年の巻末では、「これまでのふりかえり」を設け、1年間の学習で培った資質・能力を確かめることができるようになっています。



1・2年上 5-7ページ 「もくじ」



1・2年上 65ページ 「これまでのふりかえり」をしよう

2 学習を関連付ける ことで広がる、 深まる

関連するページを前後に配し、学んだ資質・能力や使った材料などを次の学習に生かすことができるようにしました。



1・2年下 40-41ページ 「しぜんからの おくりもの」



1・2年下 42-43ページ 小さなびじゅつかん 「形や色を見つけて」

3 他教科等と関連付けて学ぶ「あわせて学ぼう」

各題材には、図画工作の学習と他教科や学校生活で関連付けるヒントの例を「あわせて学ぼう」として示しました。

あわせて学ぼう

【さんすう】
みのまわりから にている かたちを みつけたり
あつめたりして、かたちあそびをしてみよう。

1・2年上 34-35ページ
「うきうきボックス」

あわせて学ぼう

【せいかつ】
みんなの さくひんを かざって きょうしつを
たのしくしてみよう。

1・2年上 24-25ページ
「ひかりのくのに なかまたち」

あわせて学ぼう

【国語】
大切な 人に 手紙を 書いて
気持ちを つたえてみよう。

1・2年下 52-53ページ
「まごころメダルを プレゼント」

2. 対照表

学年	ページ	図書の内容	分野	学習指導要領の内容						
				A表現(1)		A表現(2)		B鑑賞(1)	[共通事項]	
				ア	イ	ア	イ	ア	ア	イ
1・2 年上	2-3	わくわくするね	鑑					○	○	○
	8-9	すきなもの いっぱい	絵		○		○		○	○
	10-11	おしえて みんなの すきなもの	鑑					○	○	○
	12-13	ねんどと なかよし	遊	○		○			○	○
	14-15	すきなもの いろいろ あるね	立		○		○		○	○
	16-17	ならべて みつけて	遊	○		○			○	○
	18-19	チョッキン パツで かざろう	工		○		○		○	○
	20-21	さわって まげて きもちいい	絵		○		○		○	○
	22-23	ちいさな びじゅつかん	鑑					○	○	○
	24-25	ひかりの くのにの なかまたち	工		○		○		○	○
	26-27	すいすい ぐるーり	絵		○		○		○	○
	28-29	スタンプぺったん	遊	○		○			○	○
	30-31	あそぼうよ パクパクさん	工		○		○		○	○
	32-33	こすりだしから うまれたよ	絵		○		○		○	○
	34-35	うきうきボックス	工		○		○		○	○
	36-37	いろんな ともだち はなしだす	立		○		○		○	○
	38-39	だいすき！ わくわくペーパー	遊	○		○			○	○
	40-41	ふわっと ぎゅっと おはながみの え	絵		○		○		○	○
	42-43	おしらせします！ にっこりニュース	絵		○		○		○	○
	44-45	くしゃくしゃ だいへんしん	立		○		○		○	○
	46-47	ふわっ ふわっ ゴー	工		○		○		○	○
	48-49	つくって へんしん	工		○		○		○	○
	50-51	できたらいいな こんなこと	絵		○		○		○	○
	52-53	はこと はこを くみあわせて	工		○		○		○	○
	54-55	ようこそ あたらしい 1ねんせい	工		○		○		○	○
	56-57	みんなのギャラリー	鑑					○	○	○
	58-65	まなびの しりょう	－		○		○		○	○
	1・2 年下	2-3	みつけたよ	鑑					○	○
8-9		すきなこと なあに	絵		○		○		○	○
10-11		こんにちば むぎゅたん	立		○		○		○	○
12-13		クレヨン、パスで らんらんランド	絵		○		○		○	○
14-15		さらさら だろだろ	遊	○		○			○	○
16-17		おはながみ かさねて すかして	工		○		○		○	○
18-19		つんで ならべて びっくりリタワー	立		○		○		○	○
20-21		ならべて みつけて いろいろ色水	遊	○		○			○	○
22-23		ふたりは なかよし	立		○		○		○	○
24-25		どうぶつさんと いっしょに	絵		○		○		○	○
26-27		ジャンプ！ キャッチ！ 紙けん玉	工		○		○		○	○
28-29		えのぐじま	絵		○		○		○	○
30-31		だんごん かわるよ 新聞紙	遊	○		○			○	○
32-33		ぎゅっとしたい！ わたしの「お友だち」	工		○		○		○	○
34-35		えのぐひっぱレインボー	絵		○		○		○	○
36-37		コップ くるくる チェンジ	工		○		○		○	○
38-39		たからもの ものがたり	鑑					○	○	○
40-41		しぜんからの おくりもの	遊	○		○			○	○
42-43		小さな びじゅつかん	鑑					○	○	○
44-45		わくわく カッターナイフ	工		○		○		○	○
46-47		まどのある たてももの	工		○		○		○	○
48-49		あなで つながる 二つの せかい	絵		○		○		○	○
50-51		たくさん うつそう わたしの 形	絵		○		○		○	○
52-53		まごころメダルを プレゼント	工		○		○		○	○
54-55		かぶって へんしん	工		○		○		○	○
56-57		みんなのギャラリー	鑑					○	○	○
58-65		学びの しりょう	－		○		○		○	○